

これがオススメ! 読み聞かせ本

中・高学年

学習指導要領で読み聞かせがすすめられて、読み聞かせについてのたくさんの本が出版されています。また、ブックリストもたくさん出ていますが、さて実際に子どもたちに読もうと思うと、どの本がいいのか、どうやって読んであげたらいいのか、困ってしまいます。「これなら楽しく読み聞かせができるよ」という本と読み方を紹介しましょう。

現代の子どもはすぐく周りに気を遣っている子が多いですね。わがままに振る舞って、迷惑をかけたたりかけられたりしながら集団の中でけんかしたり、話し合ったりしなから育っていったってほしいものです。このシリーズは中学年から高学年まで人気のある本です。声に出して読み語ることでよりこの文章の持つユーモアとコミカル性が引き出され、聞いている子どもたちにとって印象的になると思いました。クラスの人気者はあこがれです。シリーズの1冊目は、その人気者「こまつくん」の「にんきもののひけつ」を必死で探し出し、それにあやかりたい「けいたくん」が主人公。

文章が持っている一途な言葉の言い回しに、誰かが「ぶっ！」と笑ったり、何となく身につまされている男の子がいたり。読み終わった後でも誰かが手に取ってひとり読む本です。シリーズの2冊目は人気者の「こまつくん」の悩み克服奮闘記です。「こまつくん」からすれば「けいたくん」がうらやましい点もあるんです。そのところをまたまたコミカルに真実を書いてあり、途中で全員大爆笑！この雰囲気はクラスを和やかにして、仲良しにしてくれませう。それにこの時期の特に女の子は、この本の持つ真実がピタリして心に残ると感想に書いてありました。



②「にんきものねがい」



①「にんきもののひけつ」



④「にんきものはっこい」



③「にんきものをめさせ!」

「にんきものの本」①～④

森 絵都 / 文 武田美穂 / 絵
(童心社)